問

みを今後も継続する。

いました。要旨は次のとおりです。 議員が市政全般について一般質問を行 9月2日、3日の本会議で、20人の

## 憲法を尊重し市民とともに 平和施策を推進せよ



実としては難しい。

はないのか。



にじ色のつばさ 嶋﨑 英治 議員

副市長であったり、市の0

Bの天下りというケースが

議員 和歌山市で生活保護 済は大変困難だ。早期に給 きるので、相談があれば、 拒否され社会問題となって 請求が、窓口で受け取りを 付型奨学金制度が創設され 議員 利子つき奨学金の返 丁寧に対応していきたい。 所でも受け付けることがで 健康福祉部長 市福祉事務 いる。本市での対応を聞く。 費切り下げについての審査

明確に示したものだ。 理念を踏まえ、平和主義を こさないという憲法前文の 市長再び戦争の惨禍を起

議員 市が市民と一緒にな

ついて発言していきたい えて奨学金制度の見直しに が始まっている。機会を捉

換は見送った。 スサイクルに限らず意見交 企画部調整担当部長

できた。憲法第9条につい

実弾を一発も撃たずに帰国 ラクに派遣された自衛隊も 故に平和的に生存でき、イ

憲法第9条があるが

ての所見を聞く。

るべきだ。

なかったようだがなぜか。 子どもを健やかに育む

教育長 国においても検討

和の推進・実現に努めたい。 も条例の趣旨に沿って、平 企画部調整担当部長 今後

議員 三多摩ピースサイク

ルとの意見交換が実施され

いて所見を聞く。

努めていきたい。

支援拠点の体制の充実等に

保育園など、地域の子育て 子ども家庭支援センターや

策の推進に関する条例につ る。三鷹市における平和施 ることに誇りを持ってい って平和事業を展開してい

# 天下りを廃止し

# 指定管理施設を完全公募とせよ

にじ色のつばさ

半田

伸明

度は総務省通知によると、 えることになった。この制 も公の施設の管理運営を行 経費の節減を図ることが目 者制度の導入により、民間 平成15年の指定管理 る環境になったのに、三鷹

的の一つとしてある。公と るのか。 総務部長経営改善に関す うに経費の節減が見込まれ のケースでは、今後どのよ ースが大半である。非公募 市は競争がない非公募のケ

る計画書の提出を求めるな

議員

本年10月、三鷹にフ

ィルムコミッションが設置

に知らしめ、まちの活性化 される。地域の魅力を内外

や演劇・音楽鑑賞等ができ 議員 市内には、農業体験

市長アクセス改善を目指

しながら、交通総合協働計

民で経費節減の競争ができ

理先で実質的な代表者が、 理先で、経費節減が進んで ど、経費節減を図る取り組 第二副市長可能だが、現 理先を変えるという選択肢 非公募による指定管 非公募による指定管 りとは考えていない。OB もない。この現象は法の趣 うことになるならば、競争 ある。指定をする者、される 真剣に取り組むべきだ。 旨に反するのではないか。 性を確保できないのは無理 者がともに市の関係者とい 完全公募とし、経費節減に

いない事例がある。

超えた有益な効果がある。 揮させることで、競争性を が培ってきたノウハウを発 第二副市長 私たちは天下



談体制の充実が望まれる。 よう、個別の情報提供と相 子ども政策部調整担当部長 化する中、保護者が子ども に合った保育を選択できる 保育サービスが多様

子ども政策部長 日頃より 把握する必要がある。 観点から、市として内容を の子どもの成長を支援する かり保育について、就学前 議員私立幼稚園の延長預

助言等も行っている。 年、20年後、公は保育をど 調査等で状況把握に努め、 園長会での情報交換や現況 少子化時代の中で10

健康福祉部長 り組みを伺う。

渥美 典尚 保育・保健施策の充実を

クチンの副反応被害はある う支えられると考えるか。 ゼロにはしないと考える。 確保するため公立保育園を に計画を立て、保育の質を 長期的な視点で慎重 市内で子宮頸がんり

診率向上のための今後の取 見で予防ができる。検診受 議員 子宮頸がんは早期発 の対応等も確認している。 報交換の機会を持ち、今後 接種状況報告及び緊密な情 い。毎月、医師会と市内の 市長現時点では報告はな

継続等、方策を検討する。 の無料クーポン券事業は終 了するが、個別勧奨通知の

自由民主クラブ

は、市民が撮影に協力して え、NPO法人みたか都市 いる。市民エキストラ登録 公園など市内の撮影現場で 議員
これまでも、井の頭 観光協会との協働で同協会 撮影された映像の力をシテ に設置することを決めた。 ィセールスに生かそうと考 市長 映画やドラマなどで



か。今後の対応等を伺う。 議員

厚生労働省

フィルムコミッションで 層の PR を

三鷹の魅力の

る。三鷹市が同事業を推進 する理由と目的を伺う。 につながる取り組みと考え



### 野村 羊 子 議員 引みたか観光案内所 MIJAKA Tourist Information

議員

にじ色のつばさ

(みたか都市観光協会)みたか観光案内所 郷土愛を育む文化施設の

制度について所見を伺う。 還元するとともにまちのに

用を推進し、撮影協力者に 作成などロケ撮影の二次利 だ。また、ロケ地マップの

的に協力するほか、様々な の撮影等は関係各課で積極 支援体制について伺う。 市観光協会の人員増と市の ぎわい創出につなげたい。 市長 同協会に臨時職員を **議員** 窓口となるみたか都

協力をお願いしたい。 場面で市民ボランティアの 名増員した。公共施設で

**充実と交通利便性の向上を** 

ことにい

ついて所見を伺う。

学新キャンパスに期待する 議員 教育委員会が杏林大

### 自由民主クラブ 伊東 光則

作のために創意工夫をして フト面の充実が必要だ。 だと考える。太宰治文学サ どを知ることは、郷土愛を ると認識している。 ってこそ、施設整備が生き いる。ソフト面の充実が伴 市長 三鷹らしい企画・制 訪してもらうには、展示内 行き、本市の歴史や文化な 容や周知方法の工夫などソ ロンなどの文化施設等に再 育む点において非常に重要 市民が文化施設等に 既存路線の見直しも含めた バス網の充実が必要だ。 通利便性向上のためには、 議員 文化施設訪問時の交 地域の理解を深めている。 ている。社会科見学で市内 教育長 効と考える。所見を伺う。 内文化施設等の利活用は有 小中学校の教育において市 る様々な文化施設がある。 の様々な文化施設を訪れ、 大変意義深いことと認識し め、愛着や誇りを育む上で

窓口の一本化が最も重要 生活環境部調整担当部長 き点について所見を伺う。 のパイプ役として留意すべ を募集する予定である。 も幅広く市民ボランティア 内所運営支援等、運営面で り、撮影時の立ち会いや案 今後、エキストラはもとよ 生活環境部調整担当部長 行う場合、撮影側と協力側 議員
民間の場所で撮影を

森林

学としてもそれを大いに期

能性として存在し、杏林大 より、様々な連携事業が可 学生の交流活動の促進等に

待しているものと考える。

議員ア 小中学校との交流の促進等 教育長 住居対策等について伺う。 多様な連携を期待する。 室解消を期待する。今後の よる生涯学習の場の拡大や パートや寮の空き 知的資源の活用に

第一副市長 まだ具体的な

地域への理解を深 防災上

上重要な公共建築物と 造部材の耐震化を進めよ

自由民主クラブ 加藤 浩司

組みにつ 極めて重要だ。所見を伺う。 築物の耐震化率10%の取り たすため、安全性の確保は の避難所としての役割を果 であるとともに、地域住民 設は子どもたちの活動の場 議員 防災上重要な公共建 ついて、特に学校施

世20 いきたい。 22に基づき検討を

活動が必要ではないか。

都市整備部長 自転車安全

議員 通手段として多くの市民が 自転車を利用する。安全な 市内文化施設への交 教室等を実施し、啓発に努

自転車利用についての啓発 大学新キャンパス開設で ため、今まで以上に対策を 進める必要がある。 めている。事故を抑制する

携や環境整備等の拡充を

平成28年4月に杏林 自由民主クラブ 土屋 健一 議員

議員

議員 近の混雑や渋滞が予想され 都市整備部長 弘済園通り 協議には至っていない。 で検討している。 のバス路線を拡充する方向 バス路線の整備が必要だ。 は、下連雀八丁目バス停付 る。大学が始発・終点となる 現状のバス路線で

市長大学と市民、地域と

た。大学側が行政に期待す 鷹市に移転することとなっ 大学八王子キャンパスが三

ることと

駅を結ぶ路線も大切だ。 議員 新キャンパスと三鷹 非常に重要だ。十分慎重に 生に利用してもらうために 都市整備部長 三鷹駅を学 検討したい。 は、駅からの路線の充実が

えて意向をお伝えしたい 市長 私立大学の自由を最 ように要望してはどうか。 議員 新キャンパスの名称 大限尊重しつつ、機会を捉 には「三鷹」の文字が入る

の取り組みを進めている。 組みを更に加速して、完了 震化率を™%とすることを あり、平成28年度までに耐 議員 耐震化率100%の取り 目標として計画的に耐震化 要とする公共建築物は18棟 市長現在、耐震補強を必